石見銀山1 原史遺産を守る森づくり
「御取納丁銀」
（島根県教育委員会所蔵）

第15回

全国雑木林会議

参加者募集

会期
2007年10月6日(土)・7日(日)

会場
島根県大田市大田町 三瓶ダム公園
（会場中は会場＝JR大田市駅＝石見銀山をつなぐシャトルバスを運行）

問い合わせ・参加申込
〒694-0064
島根県大田市大田町大田イ376-1 NPO法人 緑と水の連絡会議
TEL:0854-82-2727 FAX:0854-82-0262 メール:ginmar@hotmail.co.jp
（ホームページ http://www.iwami.or.jp/ohgreen/）

お問合せ方法：メール・FAXでお申込み下さい。
参加要項・申込書完成いただけ郵送します。

主催／第15回全国雑木林会議石見銀山大会実行委員会
事務局（NPO法人 緑と水の連絡会議、森林を守ろう！
山陰ネットワーク会議）
後援／環境省・国土交通省・島根県・島根県教育委員会・大田市・
大田市教育委員会・雲南市・島根森林管理署・
国土緑化推進機構・山陰中央新報社・新日本海新聞社
山陰中央テレビ・日本海テレビ・山陰放送（報道部 予定発行）

△セミナー・ワークショップの募集：島根県水と緑の森づくり税
島根ふれあい環境財団21 支援事業
石見銀山——歴史遺産を守る森づくり

【石見銀山（いわみぎんざん）】16～17世紀の最盛期には、世界の銀産出量の約3分の1を占めていたといわれる。20世紀始めに閉山。いま多くの産業遺跡や文化遺跡が、森林に包まれて静かに残されている。

<table>
<thead>
<tr>
<th>会議名</th>
<th>時間</th>
<th>内容</th>
</tr>
</thead>
</table>
| 全体会議     | 10月6日(土)・7日(日) | 「たらた製鉄と石見銀山を支えた里山の環境歴史学」
石見銀山資料館館長 仲野義文氏 ほか |
| 分科会・見学会・ワークショップ | 10月6日(土)・7日(日) | ●銀精錬・灰吹法の実演
●簡易集材法による竹の搬出とチップ加工実演
●竹の活用ワークショップ
●竹を紙に利用する製紙・印刷業界の最新動向
●子供たちによる竹楽器コンサート
●三瓶小豆原埋没林および三瓶草原の見学
●里山放牧が村を守るノーザーテーマは今後追加・変更もあります |
| 交流会       | 10月6日(土) 18:00より | 石見神楽上演・海の幸山の幸屋台村 |

エクスカーション（希望者）
10月5日(金)・8日(祝)
奥出雲たら製鉄史跡探訪
島根県雲南市吉田町（鉄の歴史村）
菅谷高殿（映画もののけ姫の構想の舞台）、山内集落など

アクセス
出雲空港からバスJRで山陰線「大田市駅」まで1時間半。中国道路三次IC、浜田道大朝IC、山陰道岡道ICから車でそれぞれ1時間15分